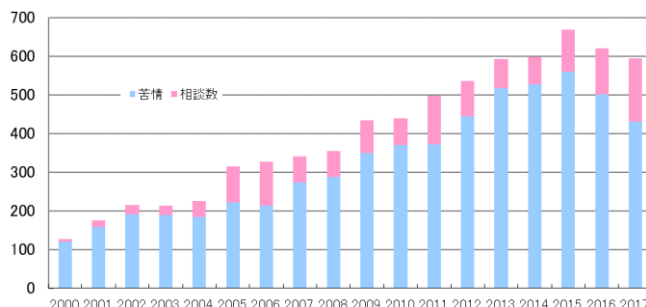


TOSHIN Hearing NEWS

2018年12月発行

日本補聴器工業会が国民生活センターに寄せられた 補聴器販売等に関する相談・苦情の分析結果を発表 (2018/7/11)

総件数の595件は昨年の620件と比べて、25件、苦情件数の431件は昨年の501件と比べて70件減少した。店舗への苦情が323件から254件へと69件減少したことが大きく、店舗におけるお客様対応の改善が背景にあるならば誠に喜ばしいことであるが、通信販売に係る苦情は、昨年の61件から79件と若干増加し、苦情件数の内約18%を占めるに至っている。通信販売事業者の誇大宣伝等に対しては直接的な指導が出来ない状況にある。従って、厚労省及び各地方自治体等行政からの指導を願う手段しか取れないのが実情である。



新製品レポート 「リオネットシリーズ」ワイヤレス機能搭載機種新発売

昨年発売された「マキシエンス」にスマートホンとの通信機能が追加された新製品が発売されました。スマートコントロール※1というアプリ(無料)をお手持ちのスマホにインストールすることで、スマホの画面上で補聴器のボリューム調整やメモリー切替ができ、補聴器の電池残量が表示できるようになります。また、電話着信お知らせ機能や両耳間通信※2が利用でき、更にあんしんの機能として補聴器を紛失した場所の位置情報を表示することができます。

※1Android 端末専用のスマートフォンアプリです。

※2 左右どちらか一方の補聴器を操作すれば、もう一方の補聴器も連動する機能です。



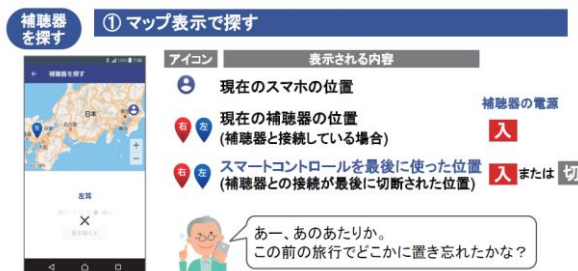
スマートコントロール

ワイヤレス対応アイテム



スマートコントロール

ワイヤレス対応アイテム



目次

- 1 日本補聴器工業会が発表
 - 2 新製品 レポート
 - 3 店舗情報
 - 4 カンファレンス
(社内勉強会)
- 事例報告

店舗紹介

大阪府豊中市にある北大阪店の改装工事が完了し、7月にリニューアルオープンいたしました。広さが以前の倍になり、ゆったりとくつろいでいただけるスペースになりました。

住所 : 〒560-0021
大阪府豊中市本町1丁目
13番34号(チェリオビル4階)

電話 : 06-6853-4133
ファックス : 06-6853-4134
営業時間 : 午前10時～午後6時
(日曜・祝日は休業)

トーシン 北大阪補聴器センター



第 360 回補聴器カンファレンス報告(社内勉強会)発表者:岸和田店/南出 将志

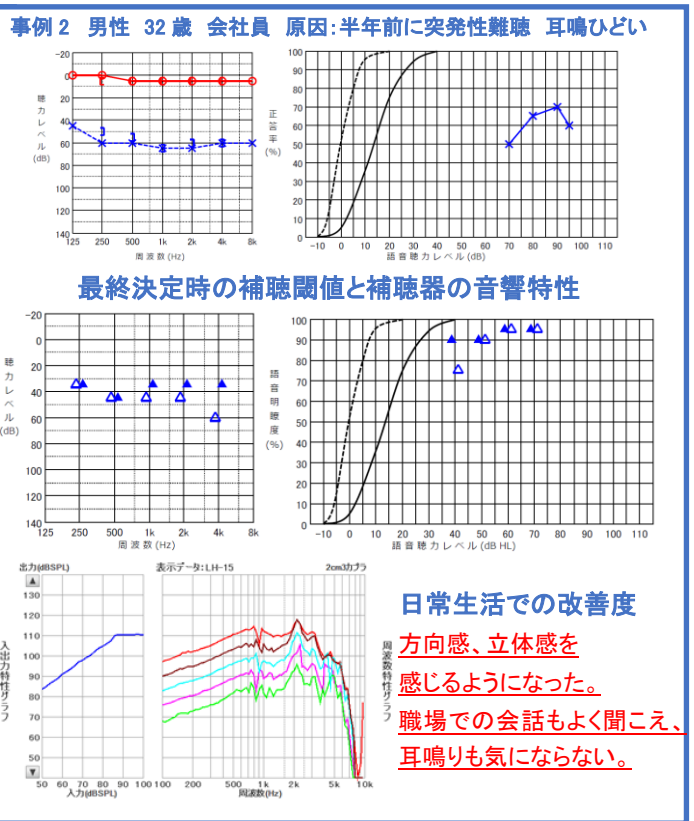
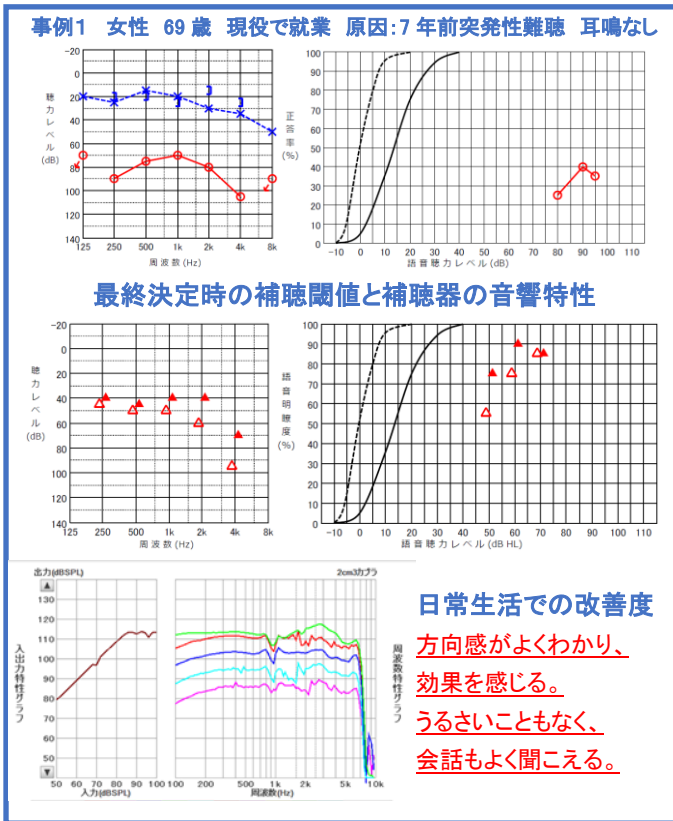
第 360 回は「気導聴力に左右差がある場合の補聴効果について」と題して、聴力に左右差があり非良聴耳に補聴器を販売した 2 例について次の 3 項目を検証した。

- ①主観的評価だけで補聴器の調整をして良いのか
- ②客観的評価、主観的評価の測定方法は正しいか
- ③良聴耳裸耳と非良聴耳の補聴閾値の差がどれくらいなら補聴効果が期待できるのか

【検討事項】 ①方向感について：諸説から、両耳とも健聴者の一側耳を完全に遮蔽すると、遮蔽側で 3m の距離から発生した音は裸耳側で約 10dB 小さく聞こえる(小さく聞こえる程度は最大で 15dB)。すなわち一側性難聴者は良聴耳裸耳と難聴耳補聴閾値の差が 15dB 未満でないとう方向感を得にくい。②両耳聴によるラウドネスの増加：心理的現象としてラウドネスが 3dB 増加することについては、補聴器装用下で補聴閾値が左右同等であることが求められる。よって補聴器を装用したときの閾値差が左右で 15dB 未満であればレベル増加が認められる可能性が高い。

【客観的評価方法】 ①補聴側の音場閾値 ②音場語音の測定、(測定時は印象剤で良聴耳の外耳道を塞ぐ) ③補聴器の音響特性から想定されるオーディオグラム上での利得と装用閾値の算出。

【主観的評価方法】 ①左右バランスの測定。(音場語音測定時の聞こえ方とウォーブルトーンの 0.5、1、2、4kHz で 50、60、65dBHL の音圧提示が左右バランス良く聞こえたか。) ②補聴器適合検査 CD による環境騒音の許容を指標とした適合評価。 ③日常生活での改善度の聞き取り調査。



【結果とまとめ】 ①音場による補聴閾値は正確に測定できたが、難聴耳の裸耳測定は印象材での遮蔽では不十分で、機器が 2 台必要になるが良聴耳にマスキングノイズを付加しなければならない。 ②音場による非良聴耳の裸耳測定と気導聴力閾値も陰影聴取である疑いを持って検討する必要がある。 ③2 例とも補聴閾値の左右差は 30dB 程度となったが音場閾値及び語音の左右バランスは良かった。 ④補聴器適合検査 CD の環境騒音による許容の測定は有効で、実使用による環境音のうるさは訴えられなかった。 ⑤気導聴力閾値の左右差が 50dB 未満で、補聴閾値差が 30dB 未満であれば、難聴の種類によっては快適閾値付近での補充現象により補聴効果が期待できる。よって左右の閾値差を 15dB 未満にしなくても、方向感とラウドネスの増加は期待できる。 ⑥2 例とも仕事をされているので装用効果を感じる場面が多く装用決定になったと考える。

【コメント】一側性難聴者の不自由の度合いは生活環境や社会性によって大きな差があり、また、ラウドネスの増大などの個々の差を予測することは困難なので、我々は固定概念に縛られることなく、その方の QOL 改善に貪欲にチャレンジする必要性を感じた発表でした。

TOSHIN Hearing NEWS 発行元



本 社 : 〒550-0002 大阪市西区西本町 2-4-7

T E L : 06(6531)2541 F A X : 06(6531)3398

U R L : <http://www.toshin-ha.co.jp/>